ポータブル DVD プレーヤー

feel

製品型番：PDVD-S920

取扱説明書

必ずお読みください

本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、
あらかじめご了承ください。

お買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にお使い
いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

※ 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、
重症、障害、物的損害、危害や財産等の損害が起こる可能性があります。

TMY
株式会社 ティー·エム·ワイ

もくじ

はじめに

安全上のご注意.....3
使用上のお願い.....7
付属品一覧.....8

こんなことができます

こんなことができます 9
DVD・CD を再生する.....9
外部メディアを再生する.....9
他の機器に出力 9
再生できるディスク・メディア10
再生できるディスク・メディア ...10
再生できるファイル 10
デジタル放送を録画したディスク .11
ディスク、外部メディアの取り扱い11
DVD パッケージの表示 12

準備する

電源の接続.....13
電源の接続.....13
カーライター用アダプターの接続 .13
外付け電池パックの接続.....14
外付け電池パックの取り外し.....15
電源のスタンバイとオフ.....15
各部の名称.....16
本体.....16
外付け電池パック 16
リモコン.....17
リモコンについて 18
電池の入れ方 18
リモコンの使い方 18
ディスプレイの回転について ..19
ディスプレイの回転 19
画面表示の設定.....20

再生する

基本的な操作.....21
レンズ保護カバーの取り外し.....21
ディスクの挿入と再生 22
一時停止.....23
停止.....23
早送り.....24
巻戻し.....24
音量の調節.....25
消音.....25
DVD の操作 26
音声の切り替え 26
字幕の切り替え 26
チャプターのスキップ 27
チャプターを選択して再生.....27
チャプター番号を指定して再生 ...28
タイトル画面へ移動 28
くり返し再生 29
A-B 間くり返し再生 29
アングルの切り替え 30
ズームの切り替え 30
場面を時間で指定して再生.....31
プログラム再生 33
プログラム再生の解除.....33
再生情報の表示 34

CD の操作.....35
CD 再生情報の表示.....35
外部メディアを再生する.....36
外部メディアの再生.....36
外部メディアの取り外し.....37
他の機器に出力する.....38
接続のしかた.....38
他の機器から入力する.....39
接続のしかた.....39

設定を変更する

一般設定.....40
音声設定.....41
映像設定.....42
視聴設定.....43

こまったときは.....45

仕様.....48

安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる方や周囲の人の危険と物的損害を未然に防ぐために、重要な事項を記載しています。本製品をお使いの前に、次の内容をよく理解して本文をお読みください。

警告 **この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。**

注意 **この表示の注意事項を守らずに誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。**

禁止事項を示します。

ご確認いただきたい情報を示します。

警告

■ 故障の発生や異常が感じられるときはすぐに使用を中止してください

電源プラグを抜く

・煙が出ていたり、変なにおいがするとき
⇒すぐに電源プラグを抜き、煙が出なくなるのを確認してから、弊社サポートセンターにご連絡ください
・本体の内部に水や異物が入ったとき
・落としたり、外装が破損したとき

■ 修理・分解・改造はしないでください

分解禁止

・感電の原因になります
⇒修理や点検は、弊社サポートセンターにご連絡ください

■ 同梱された付属品以外を製品と組み合わせて使用しないでください

禁止

・火災・感電・故障の原因になります
⇒コードやアダプターは同梱品を使用してください

■ 運転者が本製品を操作するときは、車両を停止させてから行なってください

・事故の原因になります

■ 下記場所での設置・使用はしないでください

・火災・感電の原因になります

1. 湿度の高い場所・ぬれた場所

⇒浴室・プールまたは加湿器の近くなどでの使用は避けてください

2. 温度の高い場所・温度変化の大きい場所

⇒直射日光が当たる場所、暖房・冷房の近く、調理器具の近くなどでの設置・使用は避けてください

⇒車内に放置しないでください

3. ほこりの多い場所

⇒工場・作業場、また毛足の長いじゅうたんの上などでの使用にはご注意ください

4. 電磁波や強い磁気を発する機器等の近く

⇒電子レンジや音響スピーカーの近くは避けてください

5. 閉めきった狭い空間

⇒ガラス棚の中などで閉めきったまま使用することは避けてください

⇒布などをかぶせて使用しないでください

■ 電源コードがねじれていたり、損傷したままでの使用はしないでください

■ 電源コードを束ねたままでの使用はしないでください

■ タコ足配線はしないでください

・火災・感電・故障の原因になります

⇒接続する前に、傷などがないか電源コード全体を点検してください

⇒接続する前に、電源コードは伸ばして使用してください

⇒電源コードに傷などがあったときは、弊社サポートセンターにご連絡ください

⇒電源コードを接続したあと、ねじれている箇所はないか、イスの足などがのっていないか確認してください

⇒配線・配電は、容量に合ったものを使用してください

■ 電源プラグの周辺はきれいにしてご使用ください

・火災の原因になります
⇒電源プラグとその周り・電源コンセントにほこりなどが付いていたら掃除してください

■ 本製品が水にぬれることは避けてください
■ ぬれた手で触れないでください

・感電の原因になります
⇒雨天時、降雪時、水辺での使用を避けてください
⇒飲み物などにお気をつけください
⇒お手入れにはよく絞った雑巾などで軽くふき、液体や霧状の洗浄剤は使用しないでください

■ 雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れないでください

・感電の原因になります

■ 本製品のスロットや内部にものを差し込まないでください

・火災・感電・故障の原因になります
⇒ドライバー、クリップなどを差し込むのはおやめください

■ 本製品ご使用の前に、本製品のリモコンで他製品が誤動作を起こさないことを確認してください

・火災・故障の原因になります
⇒とくに暖房装置などにご注意ください

■ 本製品の内部をのぞかないでください

・視力障害の原因になるおそれがあります
⇒本製品のピックアップレンズにはレーザーを使用しています

⚠注意

禁止

■ 変形したディスクは使用しないでください
・けが・故障の原因になります

■ ひざの上に置いて使用しないでください
・低温やけど・けが・損傷の原因になります

■ 出入り口・通路等で使用しないでください

■ 振動の多い場所・不安定な場所では使用しないでください
・故障の原因になります

■上にものを置かないでください
・故障の原因になります

■ 液晶画面を長時間連続して見ないでください
・視力低下の原因になります

■ 本製品に磁気カード（クレジットカード等）を近づけないでください
・磁気カードが使用できなくなるおそれがあります

■ 液晶画面を強く押したり、衝撃を与えないでください
・故障・損傷の原因になります

■液晶画面が割れた場合、内部の液体には触れないでください
⇒口に入ってしまった場合は、できるかぎり吐き出し、水で口とのどをよくゆすぎ、医師の診察を受けてください
⇒目に入った場合は、水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください
⇒皮膚や衣服に付いた場合は、アルコールでふき取り、水洗いしてください

電源プラグを抜く

■ 電源アダプターを抜くときは、アダプターを持って抜いてください

■ 本製品を 1 カ月以上使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いておいてください
・コードを持って抜くと損傷の原因になります

確認

■ 持ち運ぶときは次のことを守ってください
⇒電源等の接続をすべて取り外してください
⇒ディスク、外部メディアをすべて取り外してください

■ ご使用の際は、音量を小さくしてから電源を入れてください
・突然大きな音量が出ると聴覚障害の原因になります

■ ヘッドホーンを使用するときは音量にお気をつけください
・大きな音で長時間聴きつづけると、聴覚障害の原因になります

■ 最初にご使用になる前にレンズ保護カバーを取り外してください

使用上のお願い

- 本機にあいている放熱用の通気穴をふさがないでください。
- 本機の使用中に、近くにあるテレビ・ラジオ・ビデオ等の機器に、画像や音声の乱れなどの悪影響が出ることがあります。その場合は離してご使用ください。
- 殺虫剤や整髪剤、その他揮発性の溶剤などをかけないでください。お手入れの場合も、アルコール・シンナー・ベンジン等の溶剤は使用しないでください。
- ゴム製品やビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長時間ご使用になると本体が熱くなることがありますが、故障ではありません。
- ご使用にならないときは、本体電源を OFF にし、ディスク・メモリーカード・USB メモリーを取り外しておいてください。

■ 車両電源に関するご注意

- 車両電源は 12 V および 24 V 対応です。それ以外の使用環境でのご使用は故障の原因になりますのでおやめください。
- 車両電源から電力を供給する場合、エンジン始動時は DC アダプター（カーライター用）を抜いておいてください。
- 車両電源から電力を供給する場合、エンジン始動時およびエンジン回転数の上がり下がりによって電圧は変化します。本製品の電源回路に負荷がかかるのでアイドリング時の電圧の安定した状態でお使いください。
- 車両電源はマイナスアース専用です。車両電源に接続する前に、お車の仕様を確認してください。

■ 結露に関するご注意

次のような場合には、本機内部に水滴が生じる（結露する）可能性があります。

- 冷たい場所にあった本機を、暖かい場所に移動したとき
- 室温が急に上がった、または下がったとき
- エアコンなどの冷風が、直接本機にあたっているとき
- 湿度の高い場所で使用したとき

結露は、本機やディスクを傷める原因となります。結露がおきそうな場合は本機をすぐに使用せず、約 2 ～ 3 時間放置した後でご使用ください。

■ 免責事項に関するご注意

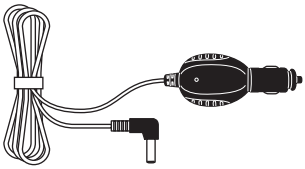
次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件化で使用したことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- 取扱説明書に記載されていない接続機器、部品、メディア、ソフトウェアを使用したことによって生じた損害
- 本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

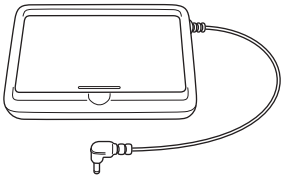
付属品一覧

本製品をご使用いただく前に、以下の内容物がすべてそろっていることをご確認ください。

リモコン

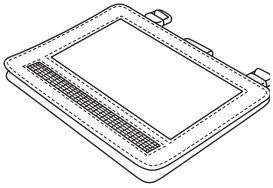


DCアダプター（カーライター用）
※ 12Vマイナスアース車専用

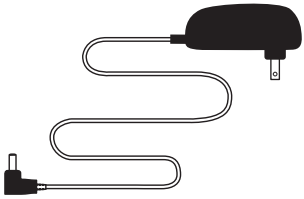


外付け
電池パック

AV接続ケーブル



車載用バッグ



ACアダプター
（電源コード）

取扱説明書
（本書）

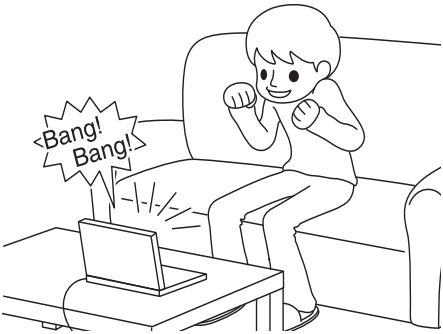
保証書

こんなことができます

DVD・CD を再生する

DVD･CD で、映画や音楽、写真が楽しめます。

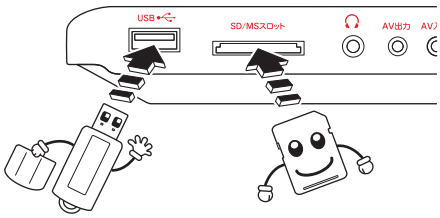
本書 21 ページの
「基本的な操作」をご覧ください。



外部メディアを再生する

USB メモリーや SD メモリーカードなど外部メディアの動画や音楽、写真が楽しめます。

本書 36 ページの
「外部メディアを再生する」をご覧ください。

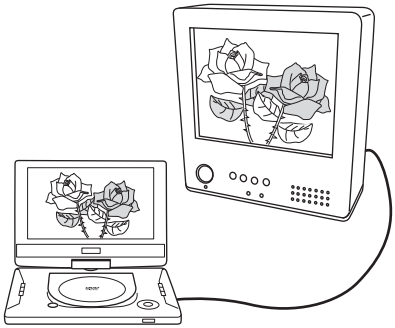


他の機器と接続する

本製品で再生中の映像・音声をテレビなどの他の機器で出力することができます。
また、他の機器で再生中の映像・音声を本製品で視聴できます。

本書 38 ページの
「他の機器に出力する」をご覧ください。

本書 39 ページの
「他の機器から入力する」をご覧ください。



再生できるディスク・メディア

再生できるディスク・メディア

本製品では、以下のディスク・メディアが再生できます。

ディスク名称、メディア名称	特徴・記録内容	ディスクのサイズ
DVD ビデオ	映画などの市販ソフト	12cm
DVD ± R/RW ※、CPRM	地上波デジタル、アナログ放送などを録画したディスク	
音楽用 CD	音楽などの市販のソフト	
CD-R/RW	CD-DA、MP3、JEPG、MPEG4 フォーマットで記録されたファイル	
USB メモリー	パソコンなどで保存した写真や音楽、動画ファイル	—
SD メモリーカード		
MMC（マルチメディアカード）		
メモリースティック		

- 上記のディスク・メディアであっても、本製品との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- 8cm の CD・DVD には対応していません。

※ ファイナライズ 処理を行わないと再生できません。詳しくはディスクに録画を行った DVD レコーダーやライティングソフトの取扱説明書をご覧ください。

再生できるファイル

本製品では、以下のファイルが再生できます。

ファイル形式	記録内容
MPEG4	動画＋音声
MP3	音声
JPEG	画像

- 上記のファイルであっても、本製品との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- 本製品は CPRM 方式で記録されたディスク（DVD ± R/RW）を再生することができます。
- CD-R/RW、DVD ± R/RW ディスクなどを使う際には信頼性の高い製品をご使用ください。粗悪なディスクを使用した場合は、再生が正常に行えない場合があります。

デジタル放送を録画したディスク

- 再生開始の際にコピー制御による認証動作が必要のため、通常のディスクより読み込みに時間がかかります。故障ではありませんので、そのままお待ちください。
- デジタル放送を録画したディスク (CPRM 方式) を本機で再生させるには、必ず録画を行ったレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理の方法はレコーダーの説明書をお読みください。
- AVCHD および HD Rec 方式で録画されたディスクには対応していません。

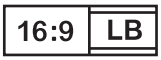
ディスク、外部メディアの取り扱い

ディスク、外部メディアの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- 変形しているディスク、割れていたりひびの入っているディスクを使用しないでください。
- シールやラベルが貼ってあるディスクを使用しないでください。
- ディスクに鉛筆やボールペンなどで書き込みをしないでください。
- ディスクをシンナー、ベンジン、アルコールなどで拭かないでください。
- ディスクの使用後はケースに収めてください。
- ディスクやメディアを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ディスクやメディアを直射日光の当たる場所や、高温になる場所に保管しないでください。

DVD パッケージの表示

DVD ディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
	リージョンナンバー	DVD の再生可能地域を表しています。 本製品ではリージョンナンバーが「2」と表記されているディスクが再生可能です。 （また、「ALL」と記載されているディスクも再生可能です。）
	字幕	DVD に収録されている字幕の数を表しています、リモコンの字幕切替ボタン(字幕切替)、または DVD のメニュー画面で字幕を切り替えることができます。
	音声	DVD に収録されている音声トラックの数を表しています。リモコンの音声切替ボタン(音声切替)、または DVD のメニュー画面で音声を切り替えることができます。
	マルチアングル	DVD に収録されているアングルの数を表しています。複数のアングルが収録されている場面では、リモコンのアングルボタン(アングル) でアングルを切り替えることができます。
	画面アスペクト	DVD に収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。

リージョンナンバーについて

本製品はリージョンナンバー「2」の DVD に対応するよう設計されています。
リージョンナンバーが異なると、その DVD は再生することができません。
右記のマークがリージョン 2 のマークですので、このマークが DVD の
パッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

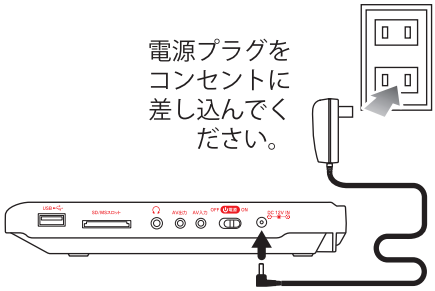
電源の接続

電源の接続

電源を接続する際は、本体側面の電源端子に付属の AC アダプターを接続してください。

本体の電源スイッチを ON にしてください。

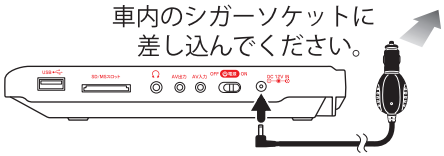
- 本体の電源ランプが青色に点灯します。



カーライター用アダプターの接続

車内でご使用になる際は、車内のシガーソケットがお使いいただけます。

※ 車両電源は 12V および 24V のマイナスアース車対応です。プラスアース車でのご使用は故障の原因になりますのでおやめください。



本体の電源スイッチを ON にしてください。

- 本体の電源ランプが青色に点灯します。

外付け電池パックの接続

屋外でご使用になる際は、付属の外付け電池パックがお使いいただけます。

※ 電池は別途お買い求めください。(単 3 形乾電池または単 3 形充電池を 8 本使用します。)

連続再生時間

単 3 形乾電池・・・・・DVD 再生　約 2 時間

単 3 形充電池・・・・・DVD 再生　約 3 時間

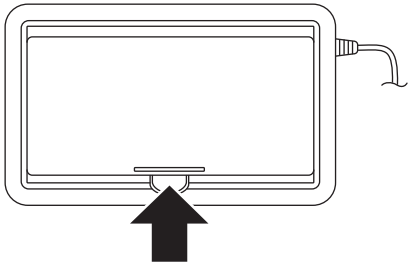
※ 再生時間は使用環境により異なります。

ポイント

- 外付け電池パックを接続する前に本体の電源スイッチを OFF にしてください。
- 外付け電池パックを本体に接続したときは、本体と外付け電池パックを一緒に持ち上げてください。

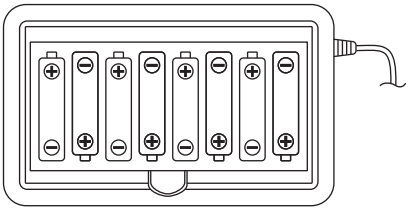
1 外付け電池パック上面の電池カバーを開けます。

図の矢印部分に指をかけ、電池カバーを外します。



2 単 3 形乾電池 8 本を入れます。

電池の⊕⊖の方向が、右図のとおりになるように正しく入れてください。



ポイント

電池が正しく入っていないと、電池から液漏れが生じたり、過熱・故障・損傷の原因になります。

3 電池カバーを閉めます。

4 外付け電池パックの電源コードを、本体側面の電源端子に接続します。

5 本体の主電源スイッチを ON にします。

- 本体の電源ランプが赤色に点灯します。

外付け電池パックの取り外し

ポイント
外付け電池パックを取り外す前に本体の電源スイッチを OFF にしてください。

外付け電池パックの電源コードを、本体側面の電源端子から外します。

電源のスタンバイとオフ

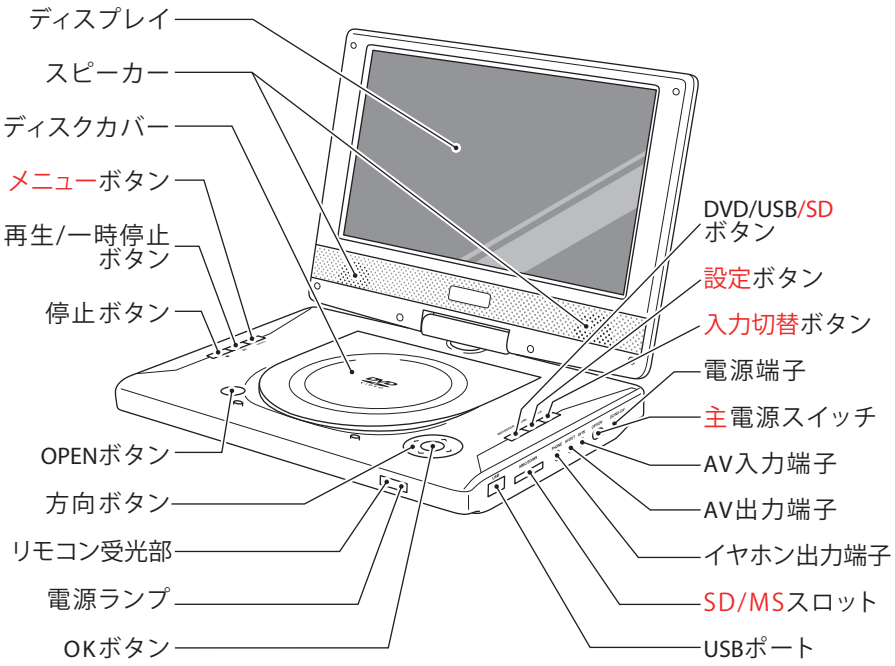
リモコンの電源ボタン(電源)を押します。

- 画面の表示が消えます。

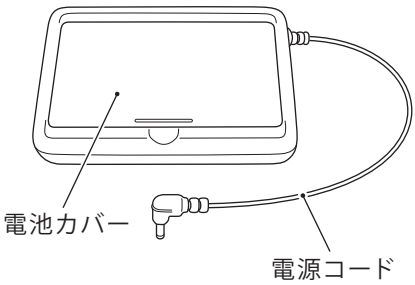
この状態（スタンバイ）では、リモコンでの電源 ON 操作のみ有効です。
本機を使用しないときは、本体の電源スイッチを OFF にしてください。

各部の名称

本体

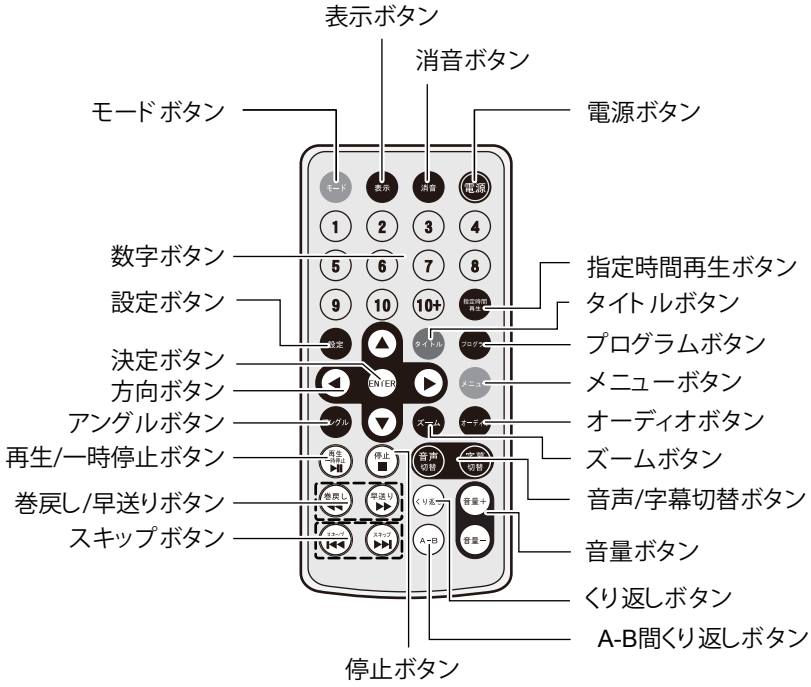


外付け電池パック



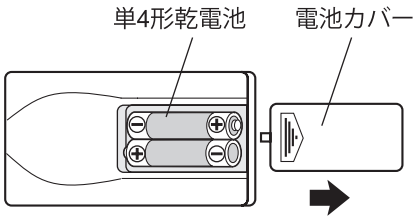
準備する

リモコン


表示ボタン
消音ボタン
モードボタン
電源ボタン
数字ボタン
指定時間再生ボタン
設定ボタン
タイトルボタン
プログラムボタン
決定ボタン
方向ボタン
メニューボタン
アングルボタン
オーディオボタン
再生/一時停止ボタン
ズームボタン
音声/字幕切替ボタン
巻戻し/早送りボタン
スキップボタン
音量ボタン
くり返しボタン
A-B間くり返しボタン
停止ボタン
モード
表示
消音
電源
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
10+
設定
タイトル
プログラム
ENTER
メニュー
アングル
ズーム
オーディオ
停止
音声切替
巻戻し
早送り
くり返し
音量+
音量−
A-B

リモコンについて

電池の入れ方



1 フタを開けます。

▽の部分を指で押さえながら矢印の方向にスライドさせて電池カバーを外します。

2 乾電池を入れます。

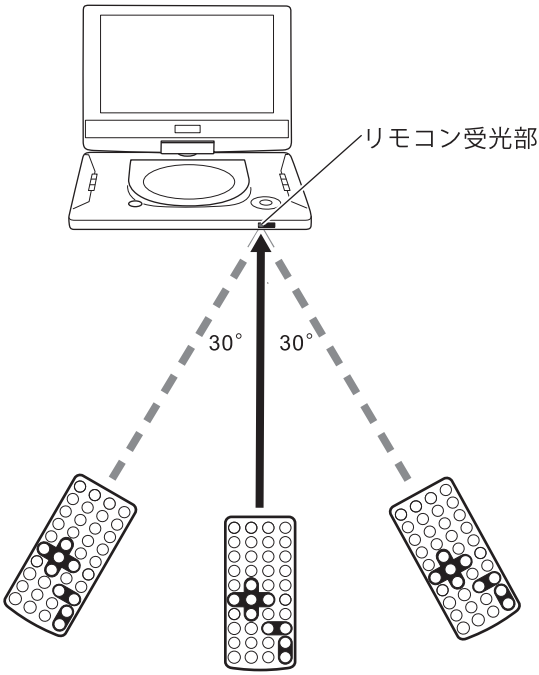
⊕⊖を正しく入れてください。

3 フタをしめます。

リモコンの使い方

リモコンを使用する際は、本体前面部の受光部から上下左右に各 30 度以内の範囲から操作するようにしてください。
リモコンの発信部と本体前面のリモコン受光部の間に、信号を遮るものがないようにしてください。

本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は、光が当たらないようにする、リモコンの角度を変える、受光部に近づけて操作するなどしてください。

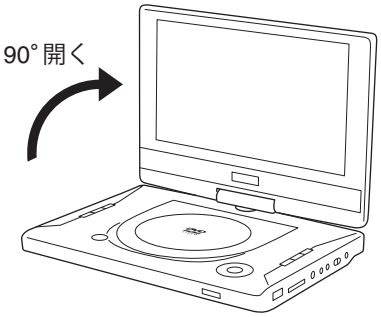


ディスプレイの回転について

ディスプレイの回転

本製品は、ディスプレイ部を 180°回転させることができます。

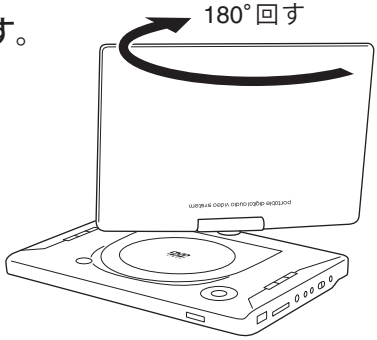
1 ディスプレイを 90°開きます。



2 図のように 180°時計回りに回します。

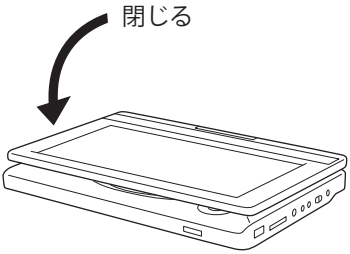
反時計回りには 90°しか回転しません。

ディスプレイを回すとき、無理な力をかけないよう注意してください。



3 ディスプレイを閉じます。

視聴するときは、スピーカー部が下になるようにしてください。



ポイント

ディスプレイを 180°回転させて閉じると、付属の車載用バッグに入れて車のヘッドレストの後面などに取り付けることができます。
車載用バッグの取り扱い方法については、別紙「車載用バッグの使い方」をご覧ください。

画面表示の設定

1 リモコンのモードボタン(モード)を押して、画面表示メニューを表示します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン(▲)(▼)で項目を選択します。

3 リモコンまたは本体の方向ボタン(◀)(▶)で選択した項目を設定します。

項目	選択・調整範囲	説明
明るさ *	0 ～ 100	画面の明るさを設定します。
コントラスト *	0 ～ 100	画面のコントラストを設定します。
色の濃さ *	0 ～ 100	画面の色の濃さを設定します。
表示サイズ	16:9 / 4:3	画面の表示サイズを設定します。
言語	日本語他	画面表示メニュー画面の表示言語を選択できます。

* 工場出荷時は 50 に設定されています。

4 画面を終了するには、リモコンのモードボタン(モード)を押す、または何もせずに約 5 秒間待つと画面表示メニュー画面が終了します。

ポイント

画面に関する設定は、42 ページの「映像設定」でも行うことができ、それぞれ独立してはたらきます。

基本的な操作

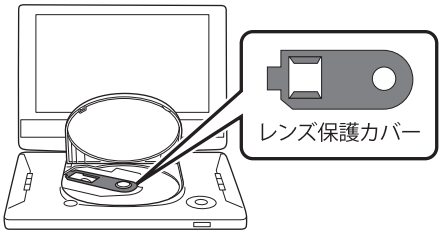
はじめてお使いになるときは、下記の要領でレンズ保護カバーを取り外してくてください。その後、13 ページの「電源の接続」をご覧ください。

レンズ保護カバーの取り外し

ポイント

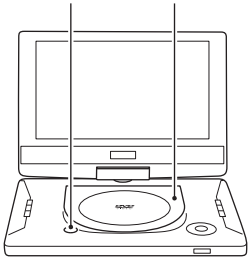
本製品にはピックアップレンズの保護を目的として「レンズ保護カバー」が装着されています。ご使用いただく前に必ずレンズ保護カバーを取り除いてください。装着したまま電源を入れた場合、故障やお客様のディスクを破損させる原因となります。

※ レンズ保護カバーの形状はイラストと異なる場合がございます。

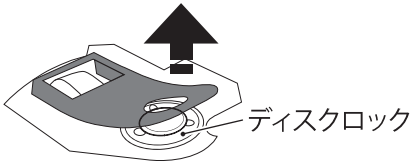


1 **本体の OPEN ボタンを押します。**

ディスクカバーが開きます。

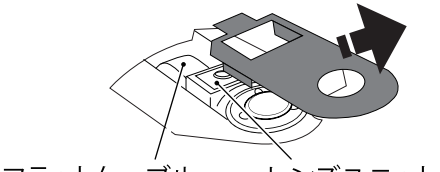


2 **ディスクロックからレンズ保護カバーを上方向へ外します。**



3 **レンズ保護カバーをゆっくりと矢印の方向へ取り去ります。**

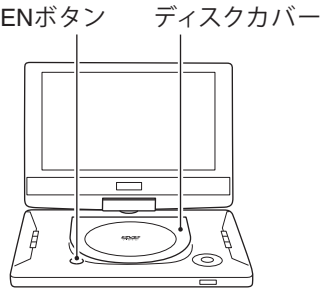
レンズユニットやフラットケーブルを傷つけないように十分注意してください。



ディスクの挿入と再生

1 本体の OPEN ボタンを押します。

ディスクカバーが開きます。



2 ディスクをセットします。

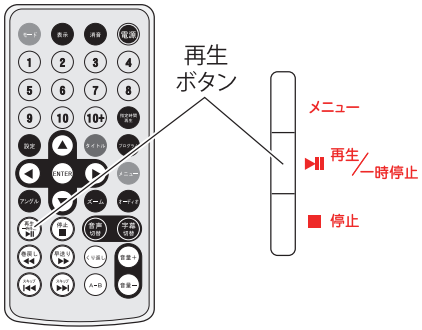
ディスクのレーベル面を上にして、中央のホルダーにカチッと音がするまではめ込みます。

3 ディスクカバーを閉めます。

ディスクカバーを閉めると、画面に【ロード中】と表示された後、自動的に再生が始まります。

ポイント

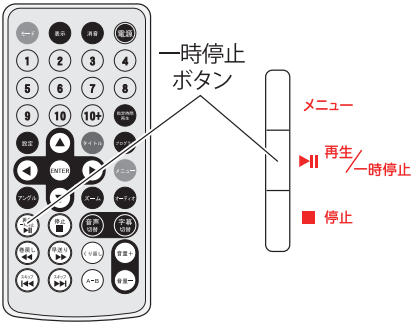
- 一部のディスクでは、再生ボタン を押すと再生が始まります。
- DVD、CD に共通の基本的な操作については、次ページからご覧ください。
- DVD のみの操作については、26 ページから ご覧ください。
- CD のみの操作については、35 ページを ご覧ください。



一時停止

再生中に、一時停止ボタン（再生/一時停止）を押します。

再生が一時停止します。もう一度一時停止ボタン（再生/一時停止）を押すと、再生が始まります。

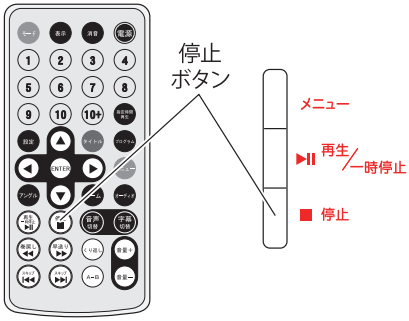


停止

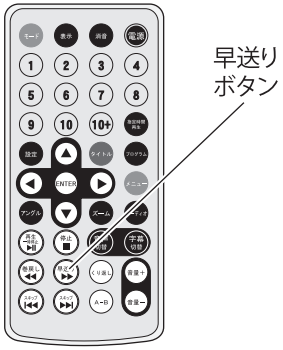
再生中に、停止ボタン（停止）を押します。

再生が停止し、画面に【▶キーで継続再生】と表示されます。

- 停止した場面からもう一度再生する場合は、再生ボタン（再生/一時停止）を押します。
- 再生を終了する場合は、もう一度停止ボタン（停止）を押します。



早送り



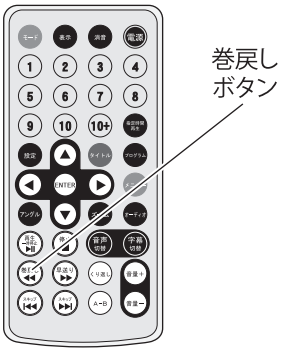
再生中に、早送りボタン(早送り)を押します。

通常再生の 2 倍の速度（2 倍速）で早送り再生され、画面に【▶▶ 2X】と表示されます。

- 通常の再生に戻すには、再生ボタン(再生 一時停止) ▭ を押します。
- 2 倍速で早送り中にもう一度早送りボタン(早送り)を押すと、画面に【▶▶ 4X】と表示され、4 倍の速度で早送り再生されます。早送りボタン(早送り)を押すごとに早送り速度が増し、最大 32 倍速で早送り再生ができます。
- 32 倍速で早送り中にもう一度早送りボタン(早送り)を押すと、通常再生に戻ります。

> **ポイント**
> 本体の早送りボタンを押す場合は、短押ししてください。
> 長押し（2 秒以上）するとチャプタースキップします。

巻戻し



再生中に、巻戻しボタン(巻戻し)を押します。

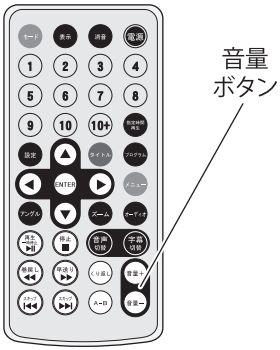
通常再生の 2 倍の速度で巻戻し再生され、画面に【◀◀ 2X】と表示されます。

- 通常の再生に戻すには、再生ボタン(再生 一時停止) ▭ を押します。
- 2 倍速で巻戻し中にもう一度巻戻しボタン(巻戻し)を押すと、画面に【◀◀ 4X】と表示され、4 倍の速度で巻戻し再生されます。巻戻しボタン(巻戻し)を押すごとに巻戻し速度が増し、最大 32 倍速で巻戻し再生ができます。
- 32 倍速で巻戻し中にもう一度巻戻しボタン(巻戻し)を押すと、通常再生に戻ります。

> **ポイント**
> 本体の巻戻しボタンを押す場合は、短押ししてください。
> 長押し（2 秒以上）するとチャプタースキップします。

音量の調節

リモコンの音量ボタン音量＋ 音量－ で音量が調節できます。



消音

再生中に、リモコンの消音ボタン消音を押します。

音声が消え、画面に【消音 】と表示されます。
消音前の音量に戻すには、もう一度、消音ボタン消音を押します。(【消音オフ】と表示されます)

DVD の操作

音声の切り替え

再生中に、リモコンの音声切替ボタン（音声切替）を押します。

音声が別言語に切り替わり、再生している言語名が画面に表示されます。

- 表示は約 5 秒後に消えます。
- 3 種類以上の音声が記録されている場合は、音声切替ボタン（音声切替）を何度か押して再生したい音声に切り替えてください。
- 音声切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- 一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から音声を切り替えてください。

字幕の切り替え

再生中に、リモコンの字幕切替ボタン（字幕切替）を押します。

字幕が別言語（または字幕なし）に切り替わり、再生している言語名（または【字幕なし】）が画面に表示されます。

- 表示は約 5 秒後に消えます。
- 3 種類以上の字幕が記録されている場合は、字幕切替ボタン（字幕切替）を何度か押して表示したい字幕に切り替えてください。
- 字幕切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。
- 一部の DVD では、タイトル画面またはメニュー画面から字幕を切り替えてください。

チャプターのスキップ

再生中に、リモコンのスキップ送りボタン(スキップ) を押します。

再生画面（シーン）が 1 つ先のチャプターに移動します。

再生中に、リモコンのスキップ戻りボタン(スキップ) を押します。

再生画面（シーン）が 1 つ前のチャプターに移動します。

チャプターを選択して再生

1 **再生中に、リモコンのメニューボタン(メニュー) を押します。**

DVD のメニュー画面が表示されます。

2 **方向ボタン◀▶▲▼を使って【チャプター】を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK) を押します。**

チャプターの選択画面が表示されます。

3 **方向ボタン◀▶▲▼を使って再生を始めたいチャプターを選択し、決定ボタン(ENTER)(OK) を押します。**

選択したチャプターから再生が始まります。

ポイント

チャプターを選択して再生する操作は、DVD によって異なります。ここでは、DVD のメニュー画面から選択する操作を説明しています。

チャプター番号を指定して再生

再生中に、リモコンの数字ボタンを使って移動したいチャプター番号を押します。

選択したチャプターから再生が始まります。

ポイント

- 「11」以上のチャプター番号を指定したい場合は、10+ ボタンを使います。例えばチャプター「14」を選ぶ場合は、10+ 4 と押します。
- 再生中の DVD にないチャプター番号を指定した場合は、操作が無効となります。

ルートメニュー画面へ移動

再生中に、リモコンのメニューボタンを押します。

DVD のルートメニュー画面が表示されます。

ポイント

- 映画などを見ている途中で、もう一度最初から見たいときに、ボタンひとつでルートメニュー画面へ移動します。
- 一部の DVD では、タイトル画面から各種メニューを選択するものがあります。

くり返し再生

再生中に、リモコンのくり返しボタン（くり返し）を押します。

くり返し再生の方法が切り替わり、現在の状態が画面に表示されます。くり返しボタン（くり返し）を押すたびに、表示は次のように切り替わります。

チャプター → タイトル → オール → オフ（表示なし）

- チャプター：現在のチャプターをくり返して再生します。
- タイトル：現在のタイトルをくり返して再生します。
- オール：すべてのタイトルをくり返して再生します。
- オフ（表示なし）：現在のタイトルの再生が終わると、タイトル画面に戻ります。

A-B 間くり返し再生

1 再生中に、リモコンの A-B 間くり返しボタン（A-B）を押します。

A-B 間くり返し再生の始点が設定され、【A】と画面に表示されます。再生はそのまま進みます。

2 もう一度、リモコンの A-B 間くり返しボタン（A-B）を押します。

A-B 間くり返し再生の終点が設定され、【A-B】と画面に表示されます。再生は手順 1 で設定した始点に戻り、終点までの間をくり返して再生します。

3 終了するには、A-B 間くり返し再生中にリモコンの A-B 間くり返しボタン（A-B）を押します。

始点と終点の設定が解除され、再生はそのまま進みます。

アングルの切り替え

再生中に、リモコンのアングルボタン(アングル)を押します。

映像のアングルが切り替わります。

- リモコンのアングルボタン(アングル)を押すと、切り替えができるアングルの数と、再生しているアングルの番号が表示されます。
- アングル切り替えに対応していない DVD では、操作は無効となります。アングル切り替えに対応している DVD の場合は、パッケージの表示で確認できます。

ズームの切り替え

再生中に、リモコンのズームボタン(ズーム)を押します。

押すたび画面の表示倍率が切り替わり、現在の倍率が画面に表示されます。

→ 2X → 3X → 4X → 1/2 → 1/3 → 1/4 ┐

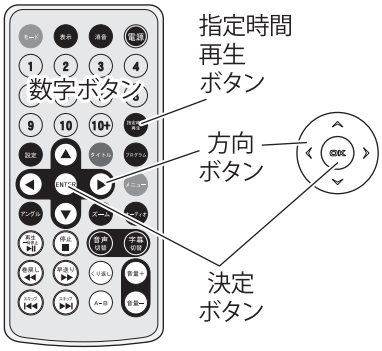
拡大サイズ（2 倍、3 倍、4 倍）で再生中に方向ボタン(◀)(▶)(▲)(▼)を押すと、画像の表示範囲を移動させることができます。

場面を時間で指定して再生

● 市販の DVD ビデオ

1 **再生中に、リモコンの指定時間再生ボタン(指定時間再生)を押します。**

指定再生ウインドウが画面に表示されます。指定再生ウインドウのメニューと機能は次のとおりです。



タイトル	再生するタイトルをタイトル番号で指定できます。
チャプター	再生するチャプターをチャプター番号で指定できます。
音声	音声の切り替えができます。
字幕	字幕の切り替えができます。
アングル	アングルの切り替えができます。
タイトル時間	再生中のタイトルでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。
チャプター時間	再生中のチャプターでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。
リピート	くり返し再生の設定ができます。
時間表示	再生情報表示の設定ができます。（→ 34 ページ）

2 **方向ボタン(▲)(▼)を押して、メニューを選択します。**

3 **決定ボタン(ENTER)(OK)を押します。**

各メニューの設定項目が表示されます。

4 **方向ボタン(▲)(▼)、リモコンの数字ボタン、決定ボタン(ENTER)(OK)を使って、設定を選択します。**

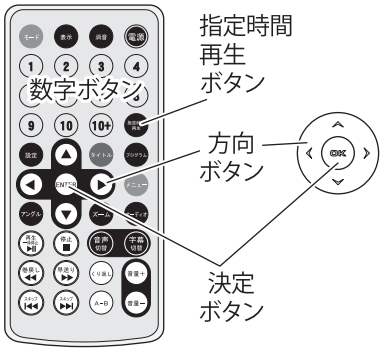
5 **設定が終わったら、リモコンの指定時間再生ボタン(指定時間再生)を押して終了します。**

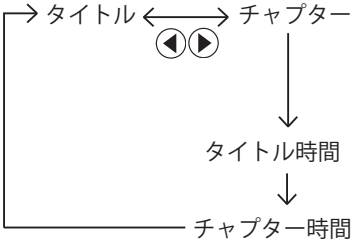
指定した場面から再生が始まります。

● 録画したディスク（DVD±R/RW、CPRM）

1 **再生中に、リモコンの指定時間再生ボタン（指定時間再生）を押します。**

タイトル / チャプターの入力行が画面に表示されます。指定時間再生ボタン（指定時間再生）を押すたびに、入力行の表示は次のように切り替わります。





再生するタイトルまたはチャプターを、番号で指定できます。タイトル番号とチャプター番号の入力欄は、◀▶ボタンで切り替えができます。

再生中のタイトルでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。

再生中のチャプターでの経過時間で、再生箇所の指定ができます。

2 **リモコンの数字ボタンを使って、タイトル番号、チャプター番号、タイトル経過時間またはチャプター経過時間を指定します。**

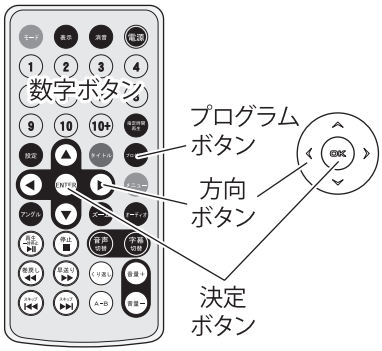
3 **指定した場面から再生が始まります。**

プログラム再生

1 **再生中に、リモコンのプログラムボタン(プログラム)を押します。**

プログラム再生ウインドウが画面に表示されます。

2 **方向ボタン◀▶▲▼、リモコンの数字ボタン、決定ボタン(ENTER)(OK)を使って、タイトル番号とチャプター番号を入力します。**



3 **方向ボタン▲▼を使って【開始】を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)を押します。**

指定した時間またはチャプターのシーンから再生が始まります。

プログラム再生の解除

1 **プログラム再生をやめるには、リモコンのプログラムボタン(プログラム)を押してプログラム再生ウインドウを表示します。**

2 **方向ボタン◀▶▲▼を使って【終了】を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)を押します。**

現在のシーンから通常の再生が続きます。

再生情報の表示

再生中に、リモコンの表示ボタン(表示)を押します。

再生中のディスクの再生状況が表示されます。再生中のタイトル番号、チャプター番号と、再生時間が表示されます。表示ボタン(表示)を押すたびに、再生時間表示は次のように切り替わります。

タイトル再生時間　再生中のタイトルでの再生時間を示します。
↓
タイトル残り時間　再生中のタイトルでの残り時間を示します。
↓
チャプター再生時間　再生中のチャプターでの再生時間を示します。
↓
チャプター残り時間　再生中のチャプターでの残り時間を示します。
↓
表示なし　再生情報を表示しません。

CD の操作

CD 再生情報の表示

CD の再生中に、リモコンの表示ボタン(表示)を押します。

CD の再生状況が表示されます。再生中のトラック番号とトラックの総数、再生中トラックの演奏時間が表示されます。表示ボタン(表示)を押すたびに、演奏時間表示は次のように切り替わります。

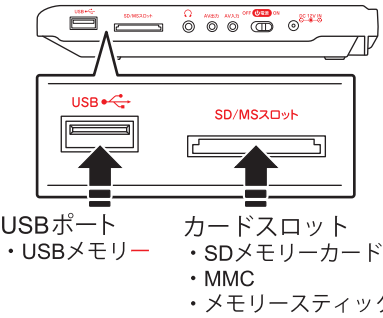
シングル再生時間　再生中のトラックの経過演奏時間を示します。
↓
シングル残り時間　再生中のトラックの残り演奏時間を示します。
↓
トータル再生時間　再生中の CD の経過演奏時間を示します。
↓
トータル残り時間　再生中の CD の残り演奏時間を示します。。

外部メディアを再生する

本製品では、外部メディア（SD メモリーカード、MMC（マルチメディアカード）、メモリースティック、USB メモリー）に保存したデータを再生できます。

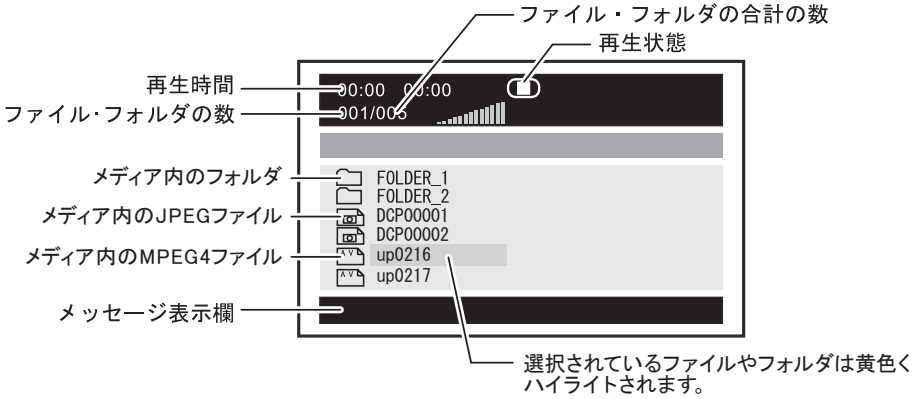
外部メディアの再生

1 本体の電源を入れ、外部メディアを本体のスロットに差し込みます。



2 本体の DVD/USB/SD ボタン DVD/USB/SD を押し、再生したい外部メディアに切り替えます。

3 画面に外部メディア内のフォルダ名とファイル名が表示されます。



- リモコンまたは本体の方向ボタン ▲ ▼ で再生したいファイルを選択し、決定ボタン ENTER OK を押します。
- 音楽ファイル（MP3）、動画ファイル（MPEG4）を再生した場合は、早送り、巻き戻し、一時停止が可能です。
- 画像ファイル (JPEG) を再生した場合はスライドショーが始まります。
- ファイル名は半角 8 文字まで表示します。

外部メディアの取り外し

1 リモコンまたは本体の停止ボタン

■ 停止 を押し、再生を停止します。

2 外部メディアを本体から取り外します。取り外しは、必ず再生を停止している状態で行ってください。

※ 本製品が対応できる各種メモリーカード、USB メモリーの最大容量は 8GB までです。

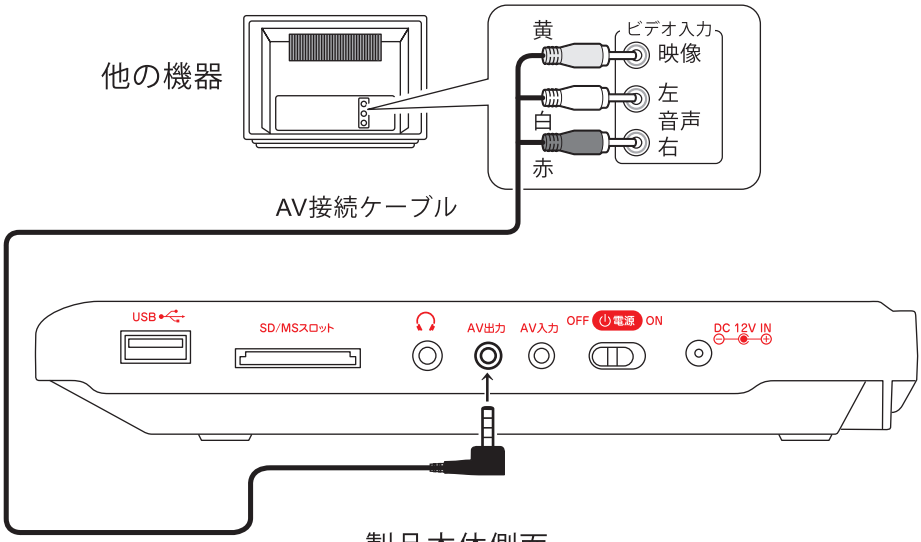
※ 以下のメモリーカードは別途市販のアダプターが必要です。

・mini SD ・micro SD

・メモリースティック　デュオ、PRO デュオ、マイクロ

他の機器に出力する

本製品で再生中の映像・音楽をテレビなど他の機器に出力することができます。



製品本体側面

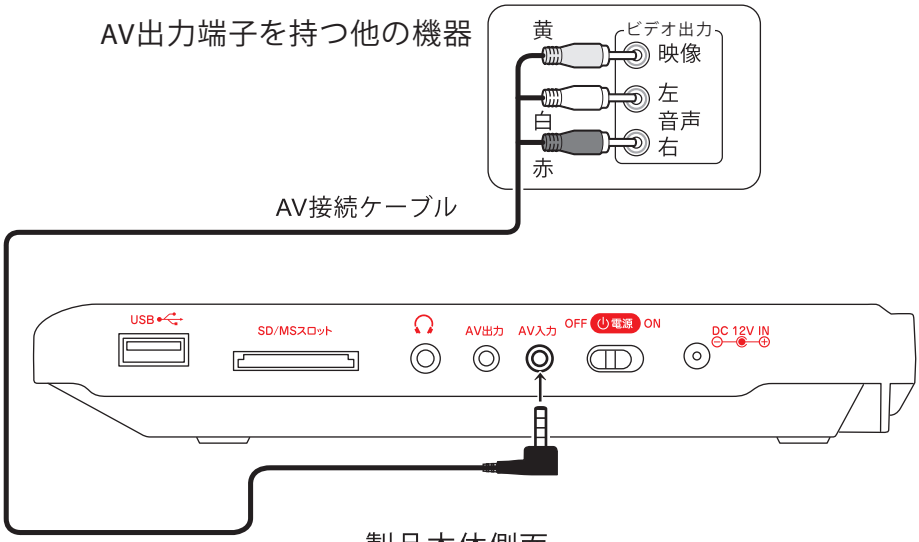
接続のしかた

1 本体側面の AV 出力端子に、付属の AV 接続ケーブルのプラグ（黒）を差し込みます。

2 接続したい機器のビデオ入力端子に映像（黄）と音声（白、赤）のケーブルを差し込みます。

他の機器から入力する

他の製品で再生中の映像・音楽を本製品でも視聴することができます。



接続のしかた

1 本体側面の AV 入力端子に、付属の AV 接続ケーブルのプラグ（黒）を差し込みます。

2 接続したい機器のビデオ出力端子に映像（黄）と音声（白、赤）のケーブルを差し込みます。

3 本体の入力切替ボタン 入力切替 を押して、AV 入力に切り替えます。

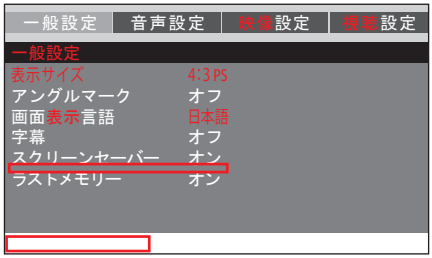
一般設定

一般設定を変更することができます。

1 リモコンの設定ボタン(設定)を押します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)で決定します。

3 設定変更が完了したら、リモコンの設定ボタン(設定)を押して終了します。



項目	選択	説明
表示サイズ	4:3 ﾊﾟﾝｽｷｬﾝ 4:3 ﾚﾀｰﾎﾞｯｸｽ 16:9 ﾜｲﾄﾞ	4:3 ﾊﾟﾝｽｷｬﾝ ：従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は一部分をカットして、画面全体に表示します。 4:3 ﾚﾀｰﾎﾞｯｸｽ：従来サイズの画面です。ワイド画面の映像は上下に黒い帯が出ます。 16:9 ﾜｲﾄﾞ ：ワイド画面用の設定です。
アングルマーク	オン オフ	オンにすると、ディスクがアングル切り替えに対応している場合に画面上にアングルマークのアイコンが表示されます。
画面表示言語	日本語 英語	画面表示言語を日本語、英語から選択できます。
字幕	オン オフ	オンにすると、字幕対応のDVDを再生中に字幕を表示します。
スクリーンセーバー	オン オフ	オンにすると、再生していない状態で約3分間操作を行わないとスクリーンセーバーが作動します。
ラストメモリー	オン オフ	オンにすると、ラストメモリーが設定され、ディスクを取り出しても次に再生したときに続きから再生されます。また、CDや外部メディアを再生した後に元のDVDディスクを再生しても有効です。 ラストメモリーの設定は次の場合に解除されます。 • 別のDVDディスクを再生する • 本体、リモコンの停止ボタンを二度押してディスクを完全に停止させたとき

音声設定

音声設定を変更することができます。

1 リモコンの設定ボタン(設定)を押し、リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で【音声設定】を選択します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)で決定します。

3 設定変更が完了したら、リモコンの設定ボタン(設定)を押して終了します。

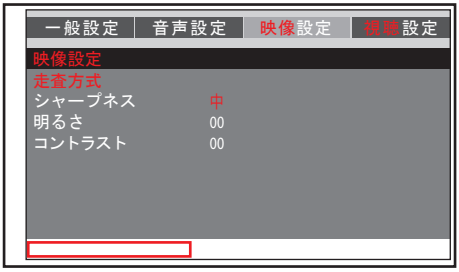
項目	選択	説明
イコライザ設定 （イコライザタイプ）	なし ロック ポップ ライブ ダンス テクノ クラシック ソフト	イコライザタイプを左記から選択できます。
エフェクト設定 （エフェクトタイプ）	オフ コンサート リビングルーム ホール バスルーム 洞窟 アリーナ 教会	エフェクトタイプを左記から選択できます。

映像設定

映像設定を変更することができます。

1 リモコンの設定ボタン(設定)を押し、リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で【映像設定】を選択します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)で決定します。



3 設定変更が完了したら、リモコンの設定ボタン(設定)を押して終了します。

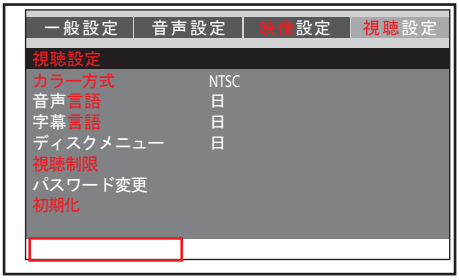
項目	選択・調整範囲	説明
走査方式	プログレッシブ インターレース	プログレッシブ： プログレッシブ方式の映像になります。 インターレース： インターレース方式の映像になります。
シャープネス	高 中 低	シャープネスを 3 段階から選択できます。
明るさ	-20 ～ +20	画面の明るさを左記の範囲で設定できます。
コントラスト	-16 ～ +16	画面のコントラストを左記の範囲で設定できます。

視聴設定

本製品の基本的な動作設定を変更することができます。

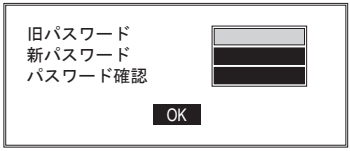
1 リモコンの設定ボタン(設定)を押し、リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶で【視聴設定】を選択します。

2 リモコンまたは本体の方向ボタン◀▶▲▼で変更したい項目を選択し、決定ボタン(ENTER)(OK)で決定します。



3 設定変更が完了したら、リモコンの設定ボタン(設定)を押して終了します。

項目	選択・調整範囲	説明
カラー方式	PAL オート NTSC	テレビタイプを左記から選択できます。 ※日本国内でお使いの場合は NTSC を選択してください。
音声言語	英語 フランス語 スペイン語 中国語 日本語 韓国語 ロシア語 タイ語 その他	音声言語を左記から選択できます。
字幕言語	英語 フランス語 スペイン語 中国語 日本語 韓国語 ロシア語 タイ語 オフ その他	字幕言語を左記から選択できます。

項目	選択・調整範囲	説明
ディスクメニュー	英語 フランス語 スペイン語 中国語 日本語 韓国語 ロシア語 タイ語 その他	ディスクメニュー言語を左記から選択できます。
視聴制限	レベル 1 ～ レベル 8（アダルト）	視聴年齢制限を左記の範囲で設定できます。 設定を変更するにはパスワードの入力が必要です。
パスワード変更	ー	「視聴制限」の設定変更に必要なパスワードを変更できます。 パスワード変更を選択すると下記画面が表示されますので、入力欄にパスワードを入力して［OK］を選択します。  ※工場出荷時は「8888」に設定されています。
初期化	リセット	変更した設定内容を工場出荷時の設定に戻します。 パスワードはリセットされませんのでご注意ください。

こまったときは

故障かな？と思ったときは、下記の項目をもう一度チェックしてください。また、一度本製品本体の主電源スイッチを OFF にしてから、再度起動してみてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。
（各項目の詳細は、この説明書の対応する項をお読みください）

症状	考えられる原因・確認事項
製品本体が作動しない	製品本体の電源ランプが青色に点灯していますか？ 点灯していない場合は製品本体の主電源スイッチが ON であることとスタンバイ状態（電源ランプ赤色）になっていないか、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
ディスクが再生できない	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクのリージョンコードが本製品と合っていない可能性があります。リージョンコードの合わないディスクは再生することができません。
	ディスクの表裏を逆にセットしていませんか？ 印刷のある面が上になるようにディスクトレイにセットしてください。
	視聴制限機能が作動している可能性があります。ディスクの視聴制限の有無と、本製品の設定をご確認ください。
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。 電源コードを抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。
	DVD ± R ／ RW ディスクの場合は、ディスクに「ファイナライズ」という処理を行わないと再生できません。ファイナライズの行い方については、ディスクに録画を行った DVD レコーダーやパソコンなどの取扱説明書をご確認ください。
	ディスク固有の問題の可能性があります。他のディスクが再生できるか試してみてください。

症状	考えられる原因・確認事項
本製品がリモコンの操作に反応しない	画面に⃠のアイコンが表示される場合は、無効な操作をしているか本製品がビジー状態になっている可能性があります。
	リモコンの電池が切れていませんか？ 新しい電池に交換してみてください。
	リモコンの発信部と製品本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。
	製品本体の電源ランプが青色または赤色に点灯していますか？ 点灯していない場合は製品本体の主電源スイッチが ON であることと、電源が正しく接続されていることをご確認ください。
	製品本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンがうまく作動しない場合があります。光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づいて操作してください。
画像・音声が乱れる、出ない	本製品の電源は入っていますか？
	ディスクに傷や汚れがないことをご確認ください。
	ディスクは正しくセットされていますか？
	本製品の設定が正しく行われていることをご確認ください。
	テレビシステム（PAL / NTSC）は正しく設定されていますか？ 日本は NTSC 方式です。
	電波を発生する機器の近くで使用していませんか？
	本製品を寒い場所から急に暖かい、または湿気のある場所に移動すると、内部に結露が生じる可能性があります。電源を抜いて、本製品の温度が室温と同じになり結露した水分が蒸発するまで、しばらく使用しないでください。
	温度が高い所や低い所で使用していませんか？ 本製品の使用環境は 5℃～ 35℃です。
	消音になっていないかご確認ください。 （消音ボタンを押してみてください）
	音量がゼロになっていないかご確認ください。

症状	考えられる原因・確認事項
アングルの切替えができない	再生しているディスクに、複数のアングルが記録されていない可能性があります。
音声の切替えができない	再生しているディスクに、複数の音声が記録されていない可能性があります。
字幕の切替えができない・消せない	再生しているディスクに、複数の字幕が記録されていない可能性があります。
テレビ・AV 機器接続時に画像・音声が乱れる・出ない	本製品の出力端子と、接続している機器の入力端子が正しく接続されていることをご確認ください。
	テレビのチャンネルは本製品からの入力に合っていますか？テレビの取扱説明書をご確認ください。 （多くのテレビでは AUX In、Video In、A/V In などのチャンネルがビデオ入力です）
	本製品やテレビの画面や信号に関する設定をご確認ください。
	ケーブルにゆるみなどがないことをご確認ください。
4：3PS 表示ができない・きかない	4：3PS（パンスキャン）はディスクに 4：3PS サイズで収録されている映像を表示するための機能です。16：9 サイズの画像を強制的に PS 表示（画面の左右をカットなど）にしてしまう機能ではありません。ディスクのパッケージに PS（パンスキャン）表記があるかご確認ください。

仕様

仕様概要	
ディスプレイ	9 インチデジタルパネル
アスペクト比	16：9、4：3
解像度	800（W）× 460（H）
再生メディア	DVD、DVD ± R/RW、DVD ± R/DL、CD、CD-R/RW
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR/CPRM、MPEG4、MP3、JPEG、CD-DA
信号方式	NTSC/PAL
出力端子	AV 出力× 1、イヤホン出力× 1
入力端子	DC 電源入力× 1、AV 入力× 1
カードスロット	SD、MMC、MS（メモリースティック）カード入力
USB ポート	USB メモリー入力× 1
電源	AC100V 50/60Hz　DC12V
消費電力	12W
動作保証温度	5℃～ 35℃（結露無きこと）
本体サイズ	240（幅）× 175（奥行）× 45（高さ）mm
重量	約 83.5g

付属品	リモコン、AV ケーブル、AC アダプター、DC12-24V アダプター（2m）、外付け電池パック、取扱説明書、 保証書

外付け電池パック使用時の連続再生時間

単 3 形乾電池・・・・・DVD 再生　約 2 時間

単 3 形充電池・・・・・DVD 再生　約 3 時間

※ 再生時間は使用環境により異なります。

製品のお問い合わせは

株式会社 ティー・エム・ワイ

サポートセンター

【受付時間】平日10:00～18:00

ナビダイヤル 0570-064-440